

第2回 こがねいミーティング（マルチスペースの使い方）の方向性（案）

	こがねいミーティングの方向性（案）	今後の検討方針について
1	<ul style="list-style-type: none"> マルチスペースの使い方、用途、利用者等に応じた明確な区分となるよう工夫すること 	<ul style="list-style-type: none"> 会議室や多目的室は防音対策等を講じる。 幅広い利用者属性等に対応できるよう管理運営方法等を整理する。
2	<ul style="list-style-type: none"> マルチスペースと市民参画スペースを一体的に活用できるよう工夫すること 	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動等も行えるよう管理運営方法等を整理する。 市民参画スペースをガラスで囲む場合は、安全性に配慮する。 吹抜けを活かしたマルチスペースの活用ができるよう検討を行う。 飲食を可能とする場合を含めた管理運営方法等を整理する。
3	<ul style="list-style-type: none"> 魅力的な展示スペースとなるよう工夫をすること 	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが見たくなるような、オープンな展示スペースとなるようイメージを整理する。 効率的な展示用備品の収納、管理方法となるよう検討する。 夜間の展示も考慮した照明計画となるよう検討する。
4	<ul style="list-style-type: none"> 人をやさしくするような空間デザインとなるよう要望する。 	<ul style="list-style-type: none"> こがねいミーティングでの方向性を受け止め、検討を行う。